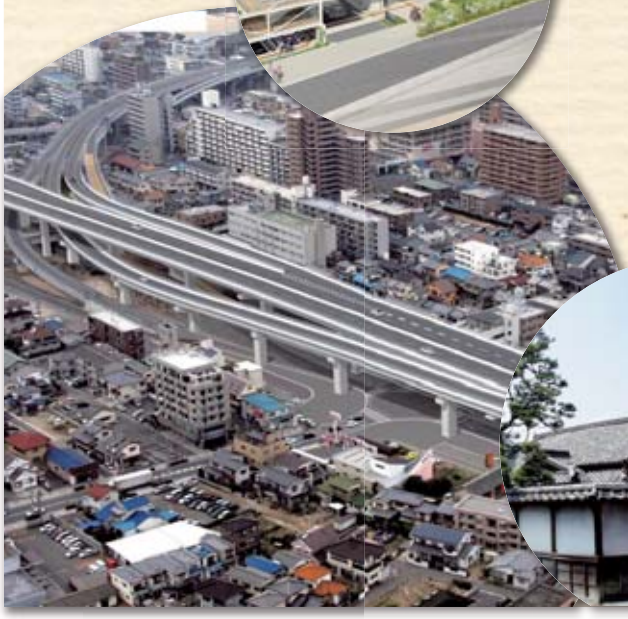
2021
▼
2030

第５次
海田町総合計画

ひと・まち・みらいをつなぐ
暮らしやすさが実感できるまち　かいた

～みんなの力を合わせてつくる リバブルシティ～

概要版



令和３年３月
海田町

第1章 計画策定の趣旨

第１節 計画策定の背景と目的

新しいまちづくりの指針として，新たな総合計画を策定

海田町や社会を取り巻く状況は，厳しい財政事情と地方分権，少子高齢化と人口の減少・停滞，地球環境問題など多岐にわたっています。こうしたことを踏まえながら，海田町として住民生活を支え，地域の活力を高める行政を展開していく必要があります。

そのため，海田町のまちづくりの方向性を明らかにする指針として，行政の継続性も保ちつつ，新しい総合計画を策定します。

なお，平成23（2011）年の地方自治法の改正により，基本構想の法的な策定義務はなくなりましたが，海田町では海田町議会基本条例第12条の規定に基づき，議会の議決を経て総合計画を策定します。

第４次海田町総合計画の成果を踏まえ，次のまちづくりの指針を定める

「第４次海田町総合計画」は，令和２（2020）年度までの10年間の計画です。令和３（2021）年度からは，これまでのまちづくりの実績や課題等を踏まえた新たな計画によって，まちづくりを進めていく必要があります。

第2章 計画の構成と期間

第１節 総合計画の構成

総合計画は，❶基本構想，❷基本計画，❸実施計画によって構成されます。

❶ 基本構想

海田町が目指す都市像とその実現のための施策の基本方向などを明らかにするものです。

❷ 基本計画

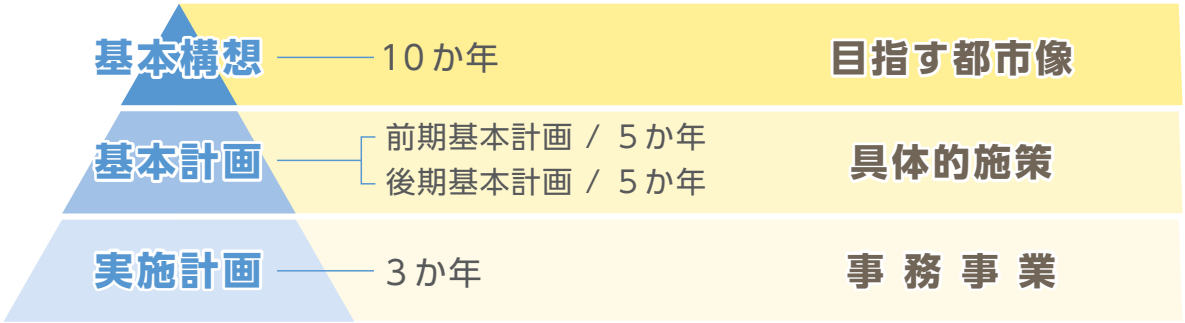
基本構想の達成に必要な施策の方針と具体的な施策を体系的に定めるものです。

社会状況の変化や計画の進捗状況に対応するため，5か年の計画（前期基本計画）とし，おおむね５年後には「後期基本計画」の策定を図ります。

❸ 実施計画

基本計画の実施のために必要な事務事業を明らかにする中期計画で，基本構想，基本計画をもとに，別途作成します。

実施計画の計画期間は３年間とし，毎年度見直しを行い，目指す都市像の達成に向けて，現実に即した弾力的な対応を図るものです。



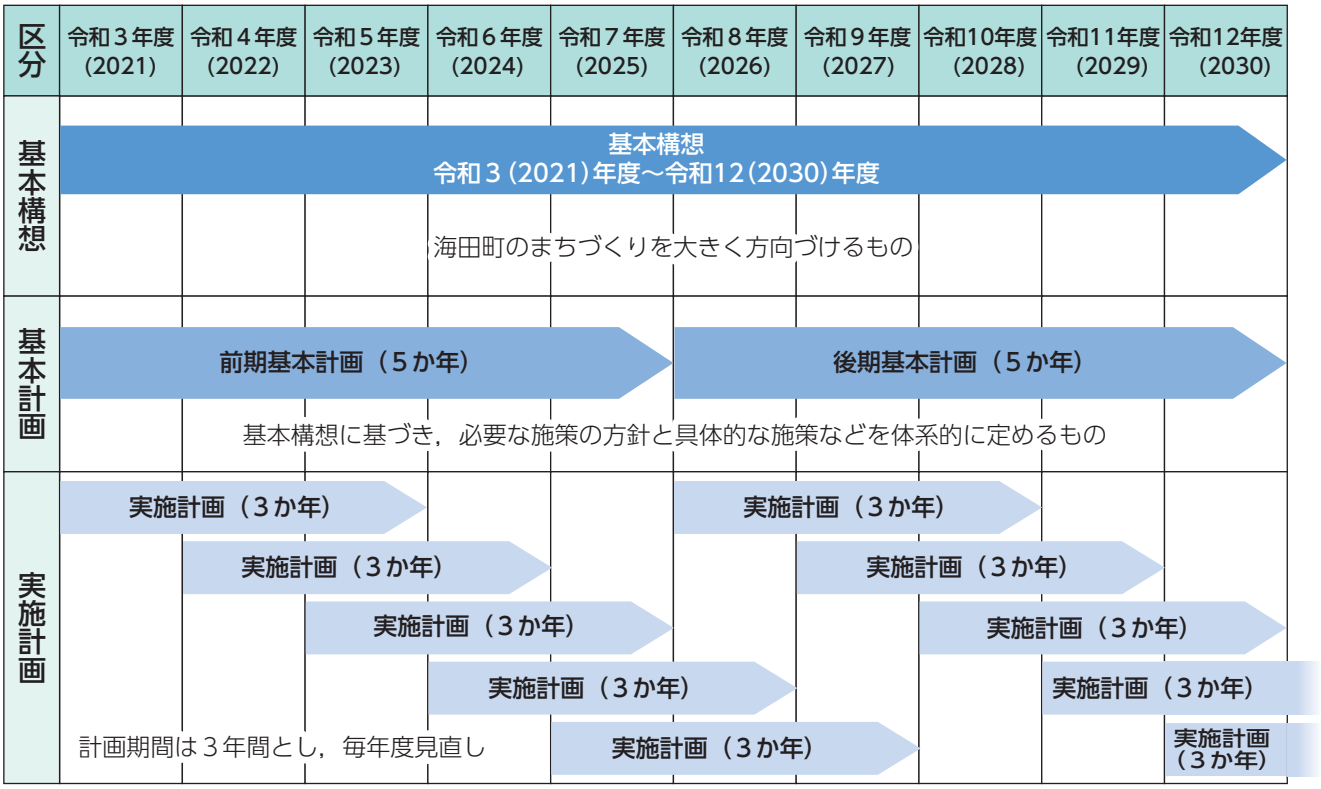
第２節　総合計画の期間

計画の期間は，令和３（2021）年度から令和12（2030）年度までの10年間とします。
なお，計画の期間は前期（５か年）と後期（５か年）に分け，基本計画をそれぞれ策定します。

前期基本計画　令和３（2021）年度～令和７（2025）年度

後期基本計画　令和８（2026）年度～令和12（2030）年度

第５次海田町総合計画の期間等



1 海田町が目指す都市像

ひと・まち・みらいをつなぐ 暮らしやすさが実感できるまち かいた

～みんなの力を合わせてつくる　リバブルシティ～

ひと・まち・みらいをつなぐ

社会福祉，都市機能，生活基盤などの質を高めていくことで，海田町に対して誇りや愛着をもって住み続けることができるよう，より一層の安全・安心を確保し，自然環境との調和を取りながら，**「ひとの持つ力」と「まちの持つ力」を繋ぎ，磨き上げていくことで，時代の潮流を見定めながら「来たるみらい」に対応できる住みやすい，まちづくり**を推進していきます。

暮らしやすさが実感できる

交通の要衝としての利便性・快適性を生かし，多様な交流から町内外の人が海田町のことをより一層知ることにより，海田町に**住みたい・住み続けたいと思ってもらえるような，「暮らしやすさが実感」できるまち**を目指します。

目 標

令和12年
総人口
30,600人

2 まちづくりの視点

第５次海田町総合計画の策定にあたり，現在の状況や時代背景から，特に重要な視点を５つ設定します。

５つの視点を踏まえ，まちづくりの方向性などを設定します。

1 ライフステージに応じた必要な支援

子どもや若者から高齢者まで，全ての人に活躍の場があり，元気に安心して暮らすことのできる社会の実現

2 次代を担う人材の育成

住民一人ひとりが，夢や希望の実現に向けてチャレンジできる，いきいきと充実した生活の実現

3 災害復旧復興・インフラ強靭化の推進と防災・減災体制の強化

地域特性を踏まえた防災対策の強化や地域防災力の向上の推進

4 多様な魅力による集客とまちの活性化

多様な魅力を生かし，町外から多くの人を集める取組の実施

5 持続可能な都市基盤の整備

災害リスクの低減や生活環境の改善，移動時間の短縮等住みやすい都市基盤の整備

3 目指す都市像を実現するための施策の大綱等

1 子どもの健やかな育ちを支えるまちづくり

安心して妊娠・出産・子育てができるよう，これまでの取組を踏まえつつ，「かいた版ネウボラ」を中心とした妊娠期からの切れ目ない子育て支援の充実，学校教育の充実，子どもが健やかに育つ環境の整備に取り組み，『子どもの健やかな育ちを支えるまちづくり』を進めます。

2 災害に強く安全なまちづくり

ハード・ソフト面の両面で災害に備え，また防犯面でも安心して暮らしていけるよう，災害の防止，災害対応の充実，暮らしの安全の確保に取り組み，『災害に強く安全なまちづくり』を進めます。

3 地域特性を生かした基盤整備によるまちづくり

海田町の恵まれた立地条件を生かした，計画的な土地利用の推進，都市基盤の整備，快適な交通網の形成，快適な生活環境の整備，持続可能な上下水道の運営に取り組み，『地域特性を生かした基盤整備によるまちづくり』を進めます。

4 健康で安心して暮らせるまちづくり

「支え手」「受け手」という関係を超えて，住民一人ひとりや地域の多様な主体が，年齢や障がいの有無などに関係なく，共に支えあう「地域共生社会」の実現に向けて，地域福祉や健康づくりの推進に取り組み，誰もが『健康で安心して暮らせるまちづくり』を進めます。

5 誰もが輝くまちづくり

誰もが自分の夢や希望を持ち，まちづくりの担い手として，挑戦・活躍していけるよう，必要な仕組みづくりに向け，生涯学習の推進，歴史文化の継承，芸術文化・スポーツの振興，人権尊重と男女共同参画社会の形成，多文化共生社会の形成に取り組み，『誰もが輝くまちづくり』を進めます。

6 環境にやさしいまちづくり

地球温暖化による環境問題は深刻さを増しており，海田町においても，豊かな自然環境の保護はもとより，自然と人の共生に向け，地球温暖化対策の推進，環境保全と循環型社会の形成，自然に親しむ環境の整備に取り組み，『環境にやさしいまちづくり』を進めます。

7 にぎわいと交流のまちづくり

関係機関等と連携しながら，事業者等にとって魅力的なまちを形成することにより，商工業の振興を行い，雇用の場の確保に努めます。また，町内の様々な地域資源をさらに磨き上げ，魅力を発信することで，関係人口の増加を図るとともに，地域活動の活性化を積極的に支援し，『にぎわいと交流のまちづくり』を進めます。

施策の大綱 1　子どもの健やかな育ちを支えるまちづくり

基本施策（1）　子育て支援の充実

ネウボラ（パパママ教室）

① 多様化する保育ニーズへの対応
主な取組　保育ニーズに応じた受入体制整備，多様な保育サービス提供

② 子育てに関する支援の充実
主な取組　妊娠期からの切れ目のない支援，相談支援と情報提供の充実　等

③ 子どもと家族の健康づくり
主な取組　妊産婦・乳幼児の健康支援，食育の推進　等

④ 子育て家庭の暮らしを支える支援の充実
主な取組　各種手当の給付・医療費等の助成，幼児教育・保育無償化

基本施策（2）　学校教育の充実

授業風景

① 地域から信頼される学校づくりの推進
主な取組　学校の中立性・公開性の確保，教職員の人材育成推進　等

② 「確かな学力」の向上
主な取組　基礎学力の定着・向上，主体的な学びの創造　等

③ 「豊かな心」の育成
主な取組　体験活動の充実，道徳教育の充実　等

④ 「健やかな体」の育成
主な取組　健康教育の充実，体力づくりの充実　等

⑤ 充実した教育環境の整備
主な取組　学校施設の長寿命化計画実施，ICT環境の整備　等

基本施策（3）　子どもが健やかに育つ環境の整備促進

放課後子供教室

① 特に配慮が必要な子ども等への支援の充実
主な取組　ひとり親家庭への支援，障がいのある子どもへの支援　等

② 地域で子どもを見守り育てる環境整備の促進
主な取組　地域における子育て支援活動の促進，子どもの居場所づくりの充実　等

③ 心豊かでたくましい青少年の育成
主な取組　家庭教育力の向上，地域全体の教育力向上　等

施策の大綱 2 災害に強く安全なまちづくり

基本施策（1） 災害復旧復興・インフラ強靭化の推進

① 平成30年７月豪雨災害からの復旧復興
主な取組 早急な復旧復興の実現

② 災害に備えた強靭なインフラ整備
主な取組 土砂災害・水害・津波対策の推進，浸水対策の推進　等

楠木谷川砂防えん堤

基本施策（2） 防災・減災体制の強化

① 災害対応能力の強化
主な取組 災害対策本部の機能強化，防災情報の伝達機能強化　等

② 防災意識の醸成
主な取組 自主防災リーダー・防災士の育成，防災知識の周知　等

③ 避難体制の充実
主な取組 避難行動要支援者の避難支援，避難所の機能強化　等

④ 連携による防災力の向上
主な取組 災害協定の締結，消防署等との連携強化　等

防災訓練

基本施策（3） 暮らしの安全・安心の確保

① 防犯対策の推進
主な取組 地域が実施する防犯活動への支援充実，公共空間の環境整備　等

② 消費者行政の充実
主な取組 消費生活相談体制の充実，消費者教育の推進　等

③ 交通安全の意識啓発と交通環境の整備
主な取組 意識啓発活動の推進，事故を防ぐための環境整備　等

交通安全キャンペーン

施策の大綱 3　地域特性を生かした基盤整備によるまちづくり

基本施策（1）　計画的な土地利用の推進

① コンパクトで利便性の高い市街地の形成促進
主な取組　立地適正化計画策定，土地利用に関する指導の充実　等

② 地域特性に応じた土地利用等の促進
主な取組　都市計画マスタープランの改定，地区別計画の推進　等

海田市駅周辺

基本施策（2）　都市基盤の整備

① 国道・県道の整備促進と生活道路の整備
主な取組　新畝橋整備，町道６号線バイパス整備　等

② 道路施設の適正な維持管理と防災対策の推進
主な取組　橋りょう定期点検・修繕，町管理県道の維持修繕

東広島バイパス

基本施策（3）　快適な交通網の形成促進

① 移動しやすい公共交通体系の整備
主な取組　交通手段の維持・確保，モビリティ・マネジメントの推進

② 安全・安心な歩行空間の整備
主な取組　あんしん歩行エリア修繕，交通安全施設の整備

③ 快適な自転車利用環境の整備
主な取組　駐輪場の利便性向上，グリーンラインの設置・管理　等

海田市駅南口自転車等駐車場

基本施策（4）　快適な生活環境の整備促進

① 潤いのある都市空間の形成促進
主な取組　海田総合公園の整備・充実，河川敷等の有効活用　等

② 安全・安心な居住環境の形成促進
主な取組　耐震改修への支援，町営住宅の維持修繕　等

公園整備

基本施策（5）　持続可能な上下水道の運営

① 水道水の安定供給体制の維持
主な取組　管路施設の耐震化，水質検査の充実　等

② 持続可能な公共下水道の管理運営
主な取組　公共下水道の整備促進，経営基盤の強化

蟹原浄水場緩速ろ過池

健康で安心して暮らせるまちづくり

基本施策（1） 地域福祉の推進

① 地域共生社会の実現に向けた意識啓発の推進
主な取組 福祉に関する意識啓発，福祉教育の推進

② 地域福祉を支える担い手の確保育成
主な取組 社会福祉協議会との連携によるボランティアの育成・地域リーダーの確保・育成　等

③ 地域における支え合いの活動支援
主な取組 日常生活での声かけ，身近な交流の場づくり

④ 地域福祉に関する支援体制等の充実
主な取組 情報提供の充実，相談体制の充実　等

⑤ 生活困窮者への支援体制等の充実
主な取組 相談支援体制の充実，各種機関との連携

くらしの安心･サポートセンター生活困窮者相談

基本施策（2） 健康づくりの推進

① 住民の健康づくりと健康格差の縮小
主な取組 健康づくり等に関する情報提供，運動習慣・生活習慣の定着　等

② 健康づくりの推進体制の充実・強化
主な取組 関係機関等との連携，地域のネットワーク形成促進，担い手の育成　等

瀬野川・河川敷ウォーキング

基本施策（3） 高齢者福祉の推進

① 高齢者の支援体制等の充実
主な取組 相談・支援の充実，介護予防の取組促進　等

② 高齢者の社会参加と生きがいづくりの促進
主な取組 社会参加の機会創出，敬老事業の実施　等

③ 各種介護サービス等による支援の充実
主な取組 事業者への研修促進，ケアプランの点検　等

④ 認知症施策の推進
主な取組 認知症に関する意識啓発，相談支援体制の充実　等

いきいき百歳体操

基本施策（4） 障がい者福祉の推進

① 障がい福祉サービス等提供体制の充実
主な取組 相談支援体制の充実，障がい福祉サービスの円滑な提供　等

② 地域生活の支援充実
主な取組 ボランティア講座や啓発活動，精神保健福祉相談の実施　等

③ 障がい者に対する就労支援の充実
主な取組 生活支援・就労支援の実施，事業所等への啓発活動　等

④ 障がい児支援の充実
主な取組 障害児通所訪問支援体制の充実，医療的ケア児の支援体制整備

施策の大綱 5 誰もが輝くまちづくり

基本施策（1） 生涯学習の推進

① 学び続ける力の育成
主な取組 公民館主催講座の開催，図書資料の整備

② 生涯学習の環境整備
主な取組 まちづくり出前講座の実施

公民館主催講座

基本施策（2） 歴史文化の継承

① 郷土の歴史文化の保存・継承の取組推進
主な取組 企画展やイベントの開催

② 織田幹雄さんをはじめとする先人の偉業継承
主な取組 企画展示やイベントの開催，顕彰事業の実施　等

織田幹雄さん

基本施策（3） 芸術文化・スポーツの振興

① 芸術文化活動支援の充実
主な取組 文化団体への助成による活動支援，クラシックコンサートの開催

② スポーツ活動支援の充実
主な取組 スポーツ団体への支援，スポーツリーダー等の育成

子どもスポーツ交流会

基本施策（4） 人権尊重と男女共同参画社会の形成

① 人権に関する意識啓発の推進
主な取組 人権教育の充実，多様な機会を捉えた広報による意識啓発

② 人権侵害に対する支援体制等の充実
主な取組 犯罪被害者支援窓口を通じた相談支援，母子生活支援施設における保護　等

③ 男女共同参画社会の形成促進
主な取組 講演会等の開催，町の委員会等の女性委員の登用

LGBT講演会

基本施策（5） 多文化共生社会の形成

① 多文化共生社会の形成促進
主な取組 多言語による情報発信・相談窓口の開設，講演会等の開催　等

日本語ボランティア養成講座

施策の大綱 6　環境にやさしいまちづくり

基本施策（1）　地球温暖化対策の推進

① 地球温暖化に関する意識啓発の推進
主な取組　環境保全活動教育の推進，情報共有・意識啓発

② 温室効果ガス排出量削減に向けた取組の促進
主な取組　公共施設等における温暖化対策の推進，自転車利用環境整備　等

みどりのカーテン

基本施策（2）　環境保全と循環型社会の形成

① 生活環境保全の推進
主な取組　美化活動への支援，自然とふれあう機会の創出　等

② ごみの減量化とごみ処理体制の充実
主な取組　家庭ごみの発生抑制に対する意識啓発，関係団体との連携

③ ３Ｒの推進
主な取組　３Ｒ推進に関する意識啓発，食品ロスに対する意識啓発　等

空き缶等散乱ごみ追放キャンペーン

基本施策（3）　自然に親しむ環境の整備

① 自然環境に関する意識啓発
主な取組　自然環境に関する意識啓発，計画的な土地利用の促進

② 自然環境の保全と活用の推進
主な取組　海田総合公園の整備促進，瀬野川の親水空間の整備と活用　等

海田総合公園第Ⅱ期整備区域

施策の大綱 7 にぎわいと交流のまちづくり

基本施策（1） 地域活動と多様な担い手によるまちづくりの推進

① 地域活動への参加促進
主な取組 自治会への加入促進

② 活動拠点を核とした地域活動の促進
主な取組 公民館等の活動拠点整備，新庁舎における住民交流スペースの整備　等

③ 地域間の情報交換・情報共有の場の提供
主な取組 自治会との意見交換会

織田幹雄スクエア

基本施策（2） まちの魅力を活用した関係人口の増加

① まちの魅力づくりと磨き上げ
主な取組 地域資源を活用したイベント開催，町の魅力に関する広報

② 新しい人のつながりと流れをつくる取組の推進
主な取組 県・近隣市町と連携した定住促進の推進，県・商工会・企業等との連携強化　等

西国街道・海田市ガイドツアー

基本施策（3） 商工業の振興

① 地域経済活動の環境整備
主な取組 広域道路ネットワークと結節機能の強化，東広島バイパス等の整備促進　等

② 中小企業等への支援充実
主な取組 広島安芸商工会への指導・協議，預託融資等の金融支援　等

③ 創業支援の充実
主な取組 国・県等の創業支援策の周知，創業に係る経費補助

④ 地域経済活性化の促進
主な取組 町内事業者の人材確保等への支援，商取引環境の整備促進　等

創業塾

基本施策（4） 就業の促進

① 就労支援の充実
主な取組 ハローワーク等との連携，ひとり親家庭に対する就労支援　等

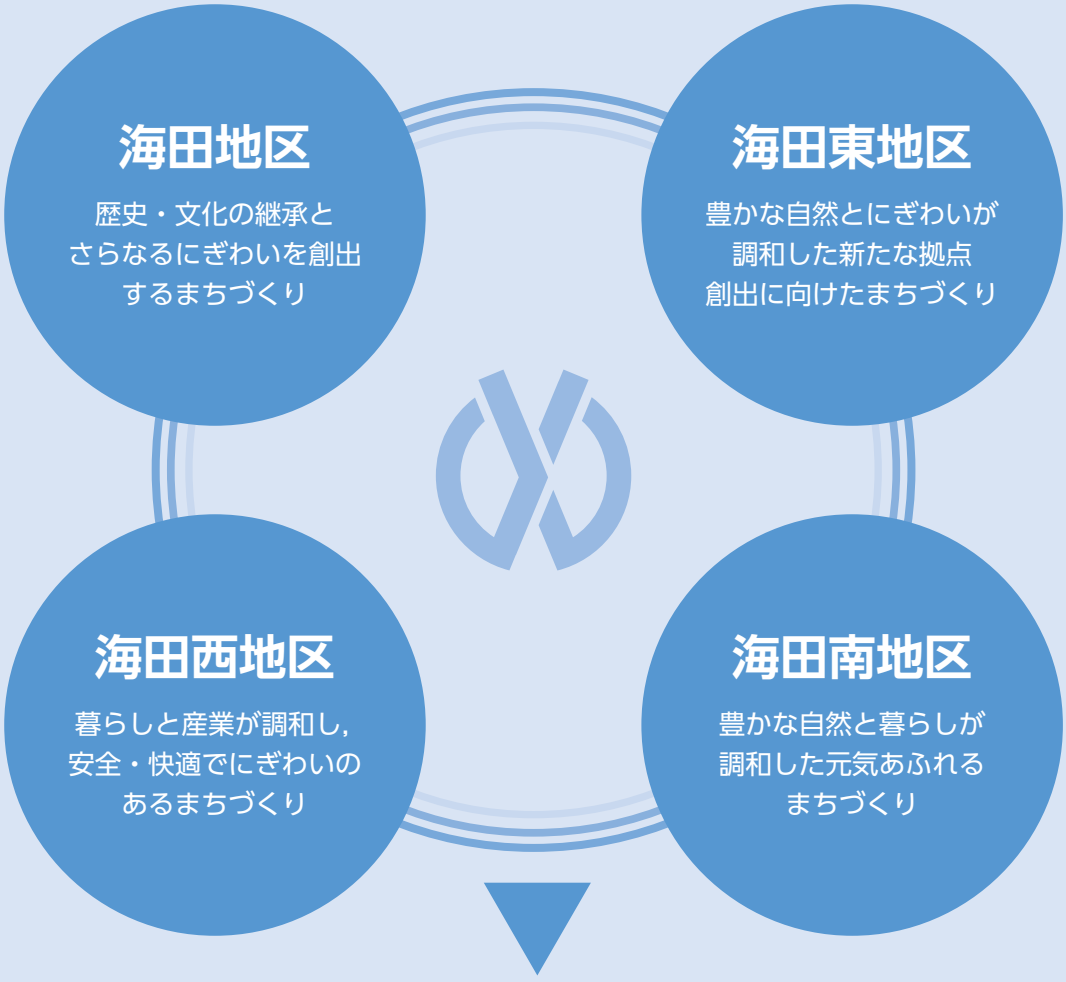
② 労働環境の向上促進
主な取組 ワーク・ライフ・バランスに関する普及啓発　等

4 地区ごとの主な取組等

地区別計画に基づくまちづくり

▶地区の設定に当たっては，第４次総合計画との連続性や学校等の公共施設の配置状況等を勘案し，小学校区（海田，海田東，海田南，海田西）をもとに設定しました。

▶各地区での取組を着実に進め，暮らしやすさが実感できるまちづくりを推進するとともに，小学校区単位に加えて中学校区単位等の観点も踏まえつつ，各地区の力を束ね，さらに町の魅力を強化できるよう取り組みます。



地域の歴史や特性を踏まえた施策等の実施
（地区別計画）

海 田 地 区

～歴史・文化の継承とさらなるにぎわいを創出するまちづくり～

JRや幹線道路の交通結節点としての高い立地性を生かしたにぎわいの創出を図るとともに，町の歴史を今に伝える文化財等の保存と活用を図ることにより，海田の歴史と未来を感じさせるまちづくりに取り組みます。

海田町役場

海田町保健センター

海田小学校

織田幹雄スクエア

海 田 東 地 区

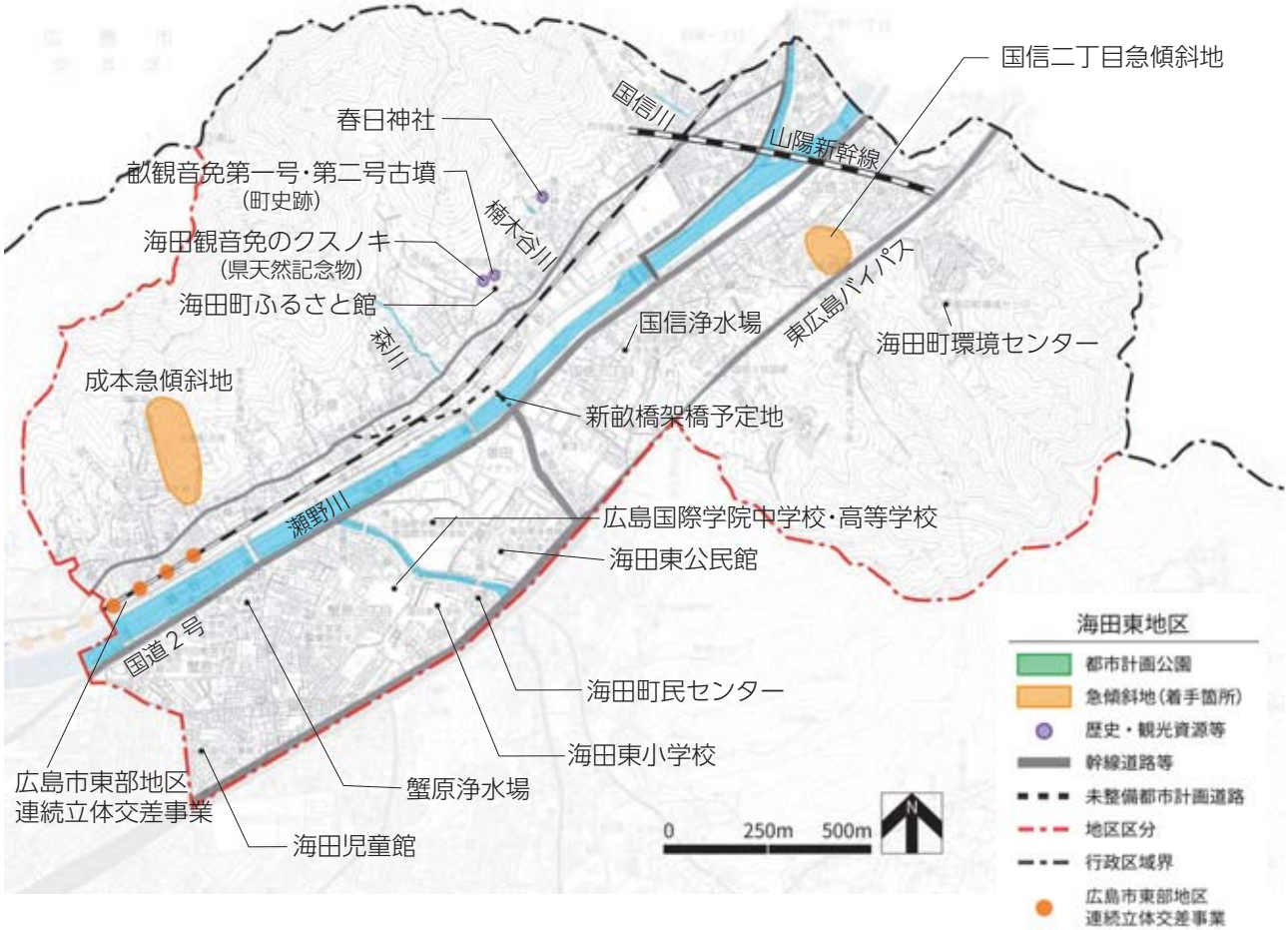
～豊かな自然とにぎわいが調和した新たな拠点創出に向けたまちづくり～

瀬野川，南北の山々に囲まれた豊かな自然の魅力を内外に広く情報発信することにより，関係人口等の増加を推進しながら，地区拠点としての利便性を高めるため，新たな拠点の創出に向けたまちづくりに取り組みます。

海田東小学校

海田東公民館

ふるさと館



※蟹原浄水場については，令和８年度以降に改修工事予定

海 田 南 地 区

～豊かな自然と暮らしが調和した元気あふれるまちづくり～

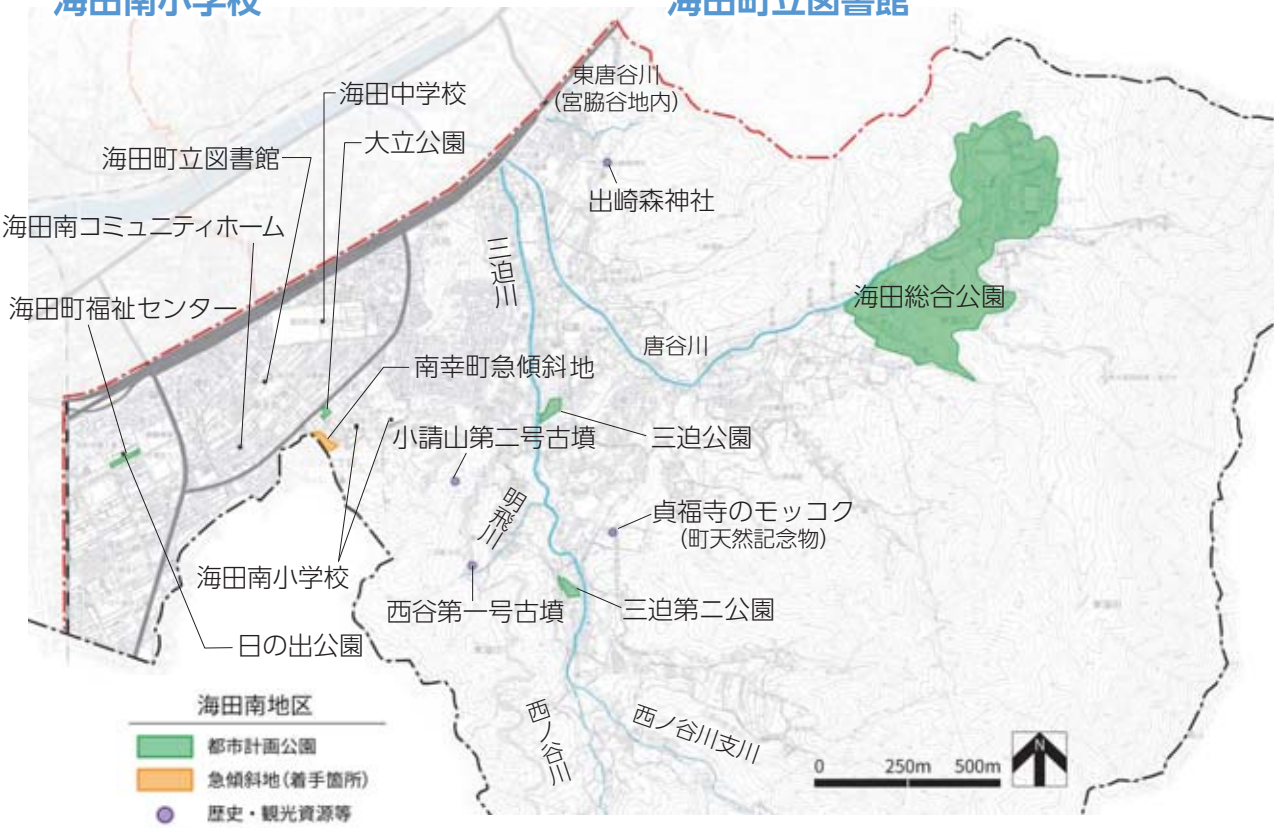
4地域の中で最も人口が多い同地区において，本町最大の集客施設である海田総合公園を核として，さらなる関係人口等の増加に向けたまちづくりに取り組みます。

海田中学校

海田総合公園

海田南小学校

海田町立図書館



海 田 西 地 区

～暮らしと産業が調和し，安全・快適でにぎわいのあるまちづくり～

海辺の環境の活用や土地の有効活用を促進することにより，安全で快適な生活環境の整備を進めるとともに，企業と地元の交流を促進し，産業と生活の調和がとれたまちづくりに取り組みます。

海田西小学校　海田西中学校　ひまわりプラザ　つくも保育所

5 計画を実現していくための「推進力」

1 住民ニーズの的確な把握と質の高い行政サービスの提供

デジタル技術の活用，住民等との双方向のコミュニケーションの実現　等

2 効率的で持続可能な行政経営の実施

事務事業の効率的・効果的な実施，部署間の連携による行動指標及び成果指標の達成　等

3 様々な主体の参画促進による協働のまちづくり

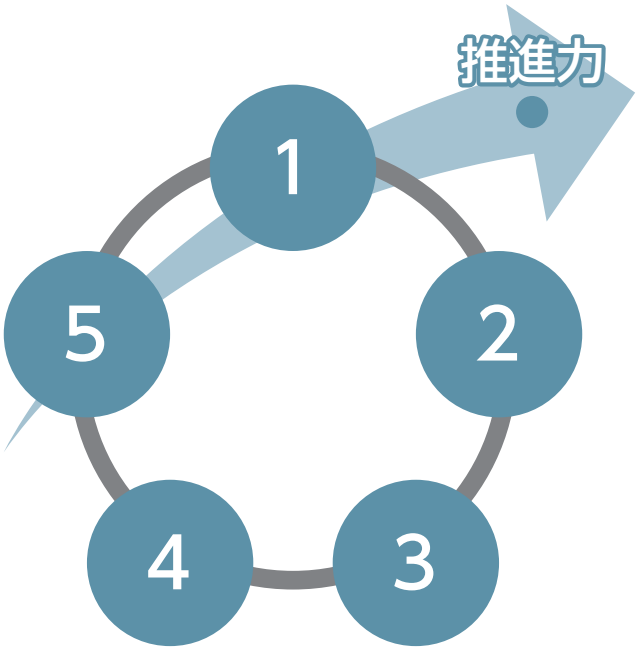
地域活動を実践していくための人材やノウハウの蓄積，交流機会の創出や地域コミュニティの活動拠点などの環境づくり　等

4 広域連携の推進

それぞれの地域課題の共有と解決に向けた方策の検討，全国町村会等を通じた要望活動　等

5 戦略的・効果的な情報収集と発信の実施

事業内容や進捗状況に関する戦略的広報の実施，町行政の「見える化」の推進　等



6 計画の背景

海田町の問題点（弱み）

- 地形や市街地の状況に起因する防災安全性への不安
- 生活道路の狭さ及び交通ネットワークの弱さ
- 市街地の連続性の弱さ
- 地域活動の担い手不足
- 地域資源の磨き上げと情報発信の不足
- 地域経済を取り巻く厳しい状況変化

海田町を取り巻く時代の状況

❶ 少子高齢化・人口減少社会の進行

今後，さらに，少子高齢化と人口減少が進むことにより，社会保障費の増加や医療・介護サービス等の需要の急激な増大，地域コミュニティの崩壊，社会生活基盤の劣化などが懸念されています。

❷「人生100年時代」の到来

生涯にわたって，一人ひとりが価値観やライフスタイルに応じた働き方や暮らし方を選択することができ，個性と能力を十分に発揮できる環境が必要になってきています。

多様な働き方の実現による生産性向上に向けて，ワーク・ライフ・バランスの推進や女性や高齢者等が働きやすい環境の整備などを進めていく必要があります。

❸ 大規模災害への対応・防災意識の高まり

地域の安全・安心な暮らしに向け，公共施設等の強靭化などのハード整備に加え地域の支え合いなどによる防災の重要性が再認識されるようになってきています。

❹ 高度情報化社会の進展（Society5.0）

IoT，ビッグデータ，AI，ロボット・センサー等のイノベーションをあらゆる産業や社会生活に取り入れることにより，誰もが快適で活力に満ちた質の高い生活を送ることのできる人間中心の社会「Society5.0」を実現していく必要があります。

❺ 持続可能性の視点での様々な取組（SDGs）の浸透

SDGsは，その基本理念として，貧困の撲滅をはじめ，世界中の「誰一人取り残さない」という，包摂的な世の中を作っていくことが重要であると示しており，「持続可能で強靱，そして誰一人取り残さない，経済，社会，環境の統合的向上が実現された未来への先駆者を目指す」こととし，各地方自治体の積極的な推進が求められています。

❻ 新興感染症のリスクを踏まえたまちづくりの必要性

コロナ収束後の「ポストコロナ」においても，新興感染症の発生・拡大のリスクを踏まえ，住民の暮らしや地域経済の再生・活性化に向けた布石を打つことにより，変化の波に対応していくことが重要です。

海田町らしさ，強み

歴史文化，先人の偉業

本町は，宿場町として栄えた歴史を今に伝える旧千葉家住宅や町出身で，日本人初のオリンピック金メダリスト織田幹雄さんの偉業を伝える織田幹雄記念館等の地域資源を有しています。

豊かな自然環境

本町は，瀬野川や日浦山など，豊かな自然を身近に感じることができ，周辺環境と調和した良好な住宅地をはじめ，四季折々の豊かな自然環境と快適な住環境の調和が大きな魅力となっています。

子育て・教育

本町では，「かいた版ネウボラ」を核とした妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援を行っており，利用者との信頼関係が大きな強みとなっています。

また，学校教育においても，幼保小・小中一貫の教育が充実しており，育ちと学びを連続させていく実践を工夫しています。

交通の要衝・結節点

本町は，広島市，呉市，東広島市の間に位置し，これら３都市をつなぐ交通の結節点となっており，東広島バイパス・広島南道路が開通することにより，交通利便性のさらなる向上が期待されています。

「暮らしやすさが実感できるまち　かいた」の実現

新たな時代の状況を捉え，海田町の強みを生かしたまちづくり

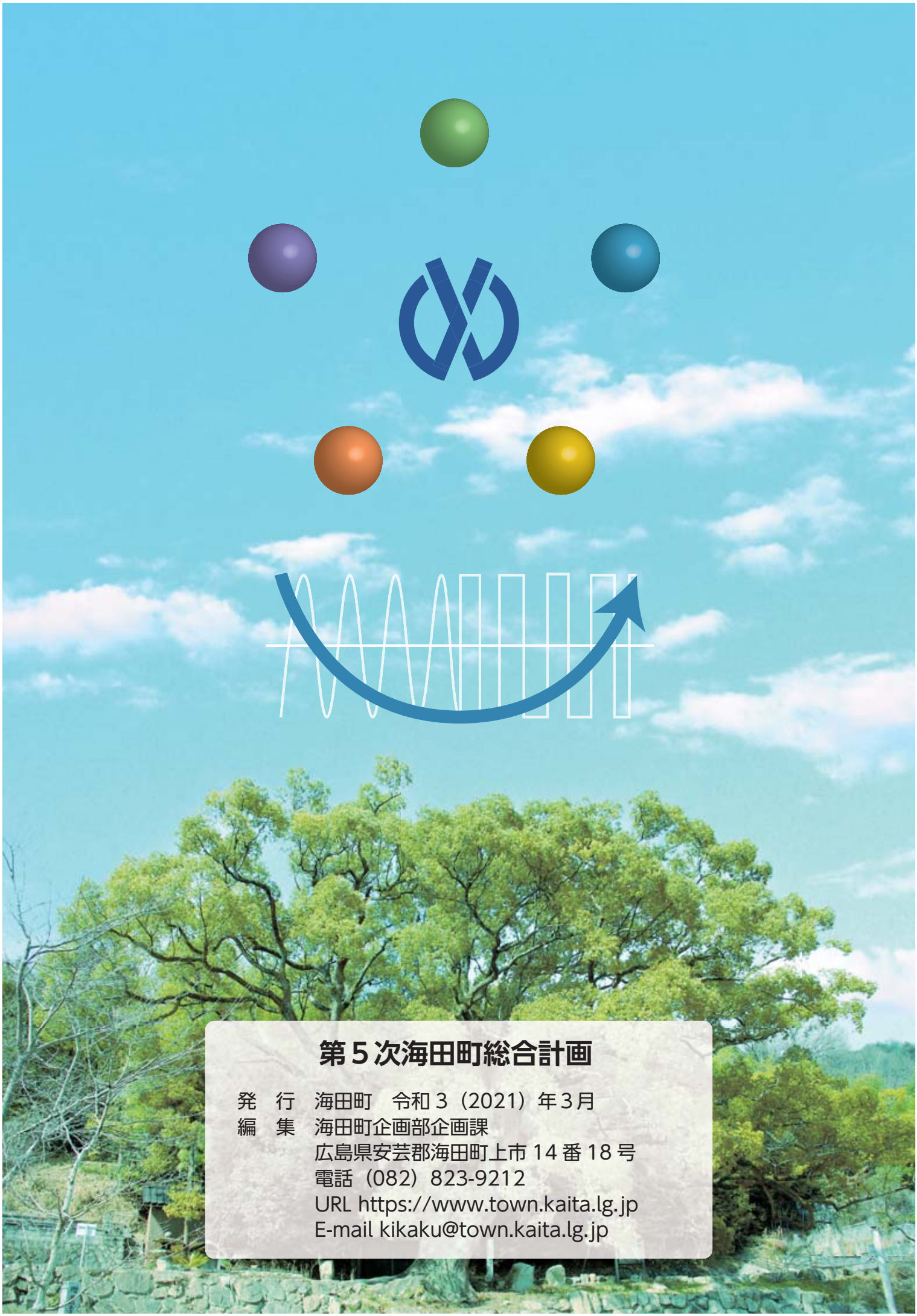
国・県等と緊密な連携による災害復旧

迅速で，きめ細かい対応ができる各種相談窓口

商業・医療等の機能が一定程度集積したコンパクトな都市構造

住民主体による自主的な健康づくり，介護予防の活発な取組

関係団体等と連携した様々な取組　等



第５次海田町総合計画

発　行　海田町　令和３（2021）年３月
編　集　海田町企画部企画課
広島県安芸郡海田町上市 14 番 18 号
電話（082）823-9212
URL https://www.town.kaita.lg.jp
E-mail kikaku@town.kaita.lg.jp